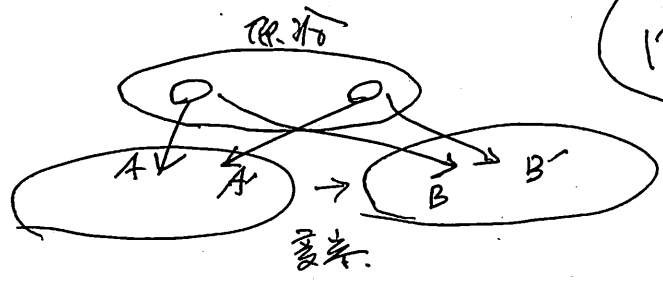
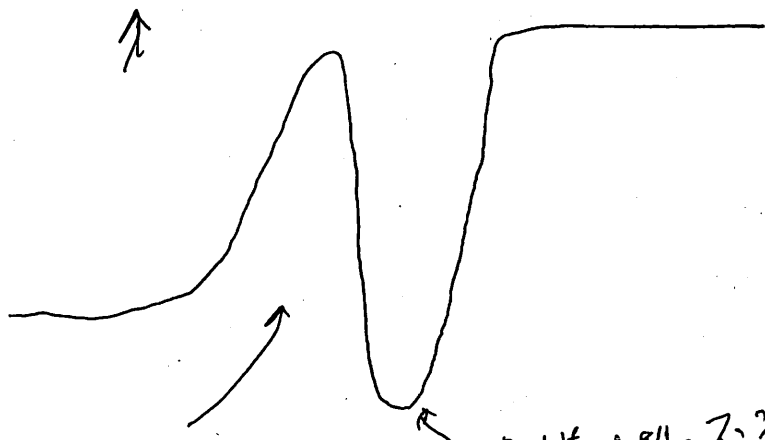


# 世界資本主義の発展 II



**内面化論** vs. 織比従同論  
 原産地生産の序文

単純に現実に  
 反映論としての  
 世界資本主義  
 = 世界システム論  
 という、12-30 I  
 とは異なる。



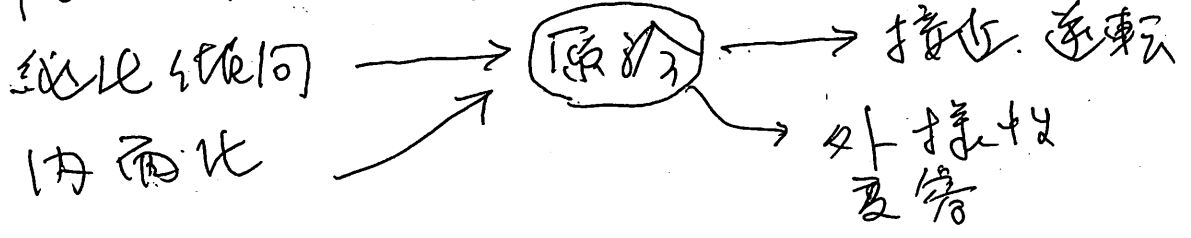
好景末期 経済端

恐慌 不況へ  
 転入

原産	第(動力)商品	金融部門
織比	↑ 内面化	↑ ↓
現実	↓ 縮小	↓ 輸出入
	単純商品	物価下落と利益の減少

## 織比従同論

同じ原産地、どう解釈するか、如内題



原産地との関係には、あるはずとTとTとTと  
 道にはあるはずとTとTとTとTとTとTとTとTとTとTと  
 意味が異なるという 自虐型 現実に脱出  
 世界資本主義の発展段階、生産原産地におけることは、12-30 II の意味がある。